	30.000)父何金一覧				総事業費 補助金額 補助金 補助金の積管根拠 補助上							:	補助金の適	合状況(担当	語の評価)		
No.	ŧ	呂 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類 似の補助 事業では ない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。
[6	6款 農	林水産業費】																
1	愛媛!	県農業共済 補助金	農林課	農業共済組合が行う共済制度の運用 費に対し助成を行い、農業者の経営 安定化を図る。(農業者の経営安定 化を図ることが目標のため指標な し)	愛媛県農業共済 組合	1,539,347,928	267,000	予算の範囲で 定める額	愛媛県農業共済組合が実施する運営費	予算の範囲内		C 不適合である理が、 である理的理由がある	C 不適合 である が、 守田 的 する ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
2	農業	近代化資金 補給金	農林課		農業近代化資金 を貸し付ける融 資機関	18,804	18,804	年1パーセン ト以内	利子補給率を乗じて得た額の合計額	利子補給率を乗じて得た額の合計額	令和6年度実績 融資件数1件 農業者等に対し低利資金融資を 円滑にする措置を請じたことに より農業経営の近代化と合理化 が図られ、振興に資することが できた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
3	チッ?	用廃プラス ク適正処理 費補助金	農林課	農家から排出される産業廃棄物を適正に処理するとともに、農家負担の軽減に努める。(適正処理率を100%を目標)	えひめ中央農協	802,400	320,960	4/10以内	農業用廃プラスチックを産業廃 棄物として処理した経費	予算の範囲内	令和6年度実績 件数 139件 処理量15,230kg 産業廃棄物となる農業用廃プラスチックを農協支所単位で集団 回収し、適正処理に要する経費 の一部を補助することで、地域 の環境保全が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
4	策直	所得安定対 接支払推進 費補助金	農林課	経営所得安定対策を円滑に実施する ために事務費として交付する。(産 地交付金対象作目の作付面積の増加 (前年比1%増)を目標)	町農業再生協議会	180,000	180,000	10/10	事業実施主体が行う推進事務費に係る経費	予算の範囲内	経営所得安定対策等を円滑に推進するにあたり、事務費を交付し制度推進を支援することにより、制度に必要となる推進活動や要件確認等が行えた。	C 不適合 である合理 的理句が ある	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
5	柑橘	放任園対策 費補助金	農林課	柑橘放任園から発生する病害虫の被害拡大を防ぐため、柑橘放任園伐採に要する経費に対し助成を行う。(害虫発生園地がOか所を目標)	えひめ中央農協	602,400	481,920	樹木伐採は事業費の4/5以内 内 農薬購入費は 事業費の1/3 以内	樹木伐採に要する経費 農薬購入に係る経費	予算の範囲内	令和6年度実績 樹木伐採 8戸 251a 農薬散布 0戸 放任園の樹木伐採に要する経費 に対して、補助を行ったことに より、柑橘放任園から発生する 病害虫の予防が図られ、近隣の 耕作農地における病害虫による 被害を防ぐことができた。	B 不適合 である が、定 を る	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
6	果樹店援事	産地強化支 業費補助金	農林課	奨励果樹の果皮障害防止のため、施設栽培における雨水侵入対策や被覆資材の耐久性向上等に係る資材導入の助成を行うことで、産地力の強化を図る。(令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700 t を目標)	えひめ中央農協	8,058,283	5,285,020	施設愛媛果試 28号は事業 費の2/3以内 施設せ平はよか・ 施設す平は事業 費の1/2以内	ルの私中に示る貝付守の守人に	予算の範囲内	令和6年度実績 ハウス谷樋 2戸 18.0a POフィルム 8戸 72.0a ウッドチッパー 6戸 503.0a 電動剪定ばさみ 11戸 477.0a 高収益作物に係る資材等の導入 費を補助したことで果試28号等 の安定生産が図られた。	B 不適合である。 である改善を である。 である	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている

OTHIA	<u> </u>	び交付金一覧											:	補助金の適	合状況(担当	(課の評価)		
No.		名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 養補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。
[6	款	農林水産業費】																
7		、保険加入促 を援事業費補 会	農林課	新型コロナウイルス感染拡大による 農業収益減少等のリスクへの備えを 強化し、安定的な農業経営を構築す るため、収入保険への加入促進を図 る。(新規加入者数10人を目標)	愛媛県農業共済組合	347,641	171,000	保険料の1/2	保険加入に係る経費	200,000円	新規保険加入者数5人	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
8	新規接事	見就農総合支 夏業費補助金	農林課	農業者の高齢化による離農者が増加する中、青年の新規就農を促進するため、経営発展のための機械・施設等の導入や就農に向けた研修資金、経営開始資金を支援する。(新規就農者述べ12人を目標)	青年就農者	6,750,000	6,750,000	【経営開始資金】 金】 国10/10	新規就農経営開始資金	予算の範囲内	【経営開始資金】 令和6年度実績 事業対象者 5名 新規就農者の就農初期段階における費用負担を軽減することで、就農の円滑化と就農後の定着が図られ規就農者の増加につながった。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
9	豚熱種事	やワクチン接 写業費補助金	農林課	愛媛県が豚熱ワクチン接種推奨地域に指定されたことにより、必要となったワクチン購入費用を助成することで、畜産業の振興を図る。(豚熱発症頭数がOを目標)	畜産経営体	2,135,350	1,087,350	豚1頭当たり 30円以内	豚熱ワクチン接種に係るワクチン購入費	予算の範囲内	ワクチン接種に係る購入費を助 成したことで豚熱発症を防ぐこ とができ、豚肉の安定供給及び	C 不適合 である合理 が理りある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
10	処理	「農産物加工 理施設内部改 事業費補助金	農林課	農産物の生産振興を図るため、地元 農産物の加工製造に取り組む農業団 体に対して加工処理施設の改修に要 する経費を助成する。 (農産物の生産振興が図れることを 目標)	ななおれ梅組合	2,420,000	1,210,000	1/2以内	改修に要する経費	予算の範囲内	食品衛生法の改正に係る施設基準に適合。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
11	生活プ育	5研究グルー 所成費交付金	農林課	農林家女性で組織する団体に助成し 活動を支援する。(自主財源率50% を目標)	町生活研究グループ連絡協議会	112,408	60,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	先進農家・先進地への視察研修を行い農産物などを活用した商品開発、消費者への販売等について学ぶなど、情報や技術、活動方法等を交換しグループ活動の発展が図られた。	A 適合し ている	C 不適合 である が、 守 的 理 ある	A 適合し ている			A 適合し ている	A 適合し ている
12	青年会育	F農業者協議 育成費交付金	農林課	農業後継者で組織する団体に助成し 活動を支援する。(自主財源率70% を目標)	町青年農業者協議会	169,332	150,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	農業経営及び技術の向上、先進 農家、先進地への視察研修を行 い近代的な高度経営の確立を 図った。	A 適合し ている	C 不適合 である が、理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
13	認定	2農業者協議 育成費交付金	農林課	認定農業者で組織する団体に助成し 活動を支援する。(自主財源率75% を目標)	町認定農業者協議会	379,346	100,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	農業経営改善等に必要な研修会 後援会の参加、先進地への視察 研修を行い地域農業の振興・発 展を図った。	A 適合し ている	C 不適合であるが、日本のでは、 である日理のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
14	農業投資	美次世代人材 資資金	農林課	経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付し、青年農業者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。(新規就農者述べ12人を目標)	青年就農者	750,000	750,000	国10/10	農業人材強化総合支援事業実施 要綱農業次世代人材投資事業の とおり	予算の範囲内	就農初期段階の青年就農者に対して、経営確立支援する資金を交付したことにより就農意欲の喚起と就農後の定着が図られ、規就農者の増加につながった。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている

0 11025	034/2	ひ交付金一覧											:	補助金の適	合状況(担当	課の評価)		
No.		名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としてが適切ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。
[6]	款	農林水産業費】																
15	広田育成	田自然薯組合 艾費交付金	農林課	自然薯の生産・販売を促進するため に広田自然薯組合に助成し活動を支 援する。(同組合の自立が目標のた め指標なし)	広田自然薯組合	305,569	100,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	自然薯の生産量を維持し、広田フェスタや道の駅(11月から3月までの間)で販売することができ、自然薯の生産販売の振興が図られた。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
16	川井成	‡営農組合育 費交付金	農林課	担い手が不足する川井地域で、農業・農地を守るために組織された集落営農組織に助成し活動を支援する。(同組合の自立が目標のため指標なし)	川井営農組合	3,330,089	250,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	水稲等の生産及び農作業の協業 が図られ、また川井地域の環境 保全と生産性の向上が図られ た。	A 適合し ている	C 不適合 である日 が、理的ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
17	ン・ 推進	部町グリー ・ツーリズム 生協議会育成 を付金	農林課	農山漁村地域において自然、文化、 人々との交流を楽しむ滞在型の余暇 活動を行う農林家で組織する団体に 助成し活動を支援する。(同協議会 の自立が目標のため指標なし)	町グリーン・ ツーリズム推進 協議会	61,730	60,000	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	グリーン・ツーリズムの推進に おける地域との連携、先進農 家・先進地への視察研修を行い 団体の育成・確保が図られた。	A 適合し ている	C 不適合であるが、合理的をある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
18	中山接支	山間地域等直 支払交付金	農林課	中山間地域の多面的機能の維持及び確保のために協定参加集落に助成し、農業生産活動を支援する。(参加協定22か所の維持を目標)	協定参加集落	7,823,930	7,823,930	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町中山間地域等直接支払交 付金交付要綱(別表)	予算の範囲内	令和6年度実績 対象集落 22集落 134戸 農業の生産条件が不利な地域に 農業生産活動を支援したことで 協定参加者を維持し、中山間地 域の多面的機能の維持が図られ た。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
19	環境直接	竟保全型農業 接支払交付金	農林課	農業の有する多面的機能のうち自然 環境の保全に資する農業生産活動を 支援する。(対象組織1団体の維持 を目標)	農業者の組織する団体	177,600	177,600	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町環境保全型農業直接支払 交付金交付要綱(別表)	予算の範囲内	自然環境の保全に資する環境保全型農業に取り組んだことで、 地域の生物多様性保全や地球温暖化防止等といった多面的機能 の発揮の促進が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
20		寸環境保全向 舌動支援事業 寸金	農林課	動と、地域資源の適切な保全管理を	満穂環境保全隊 愛媛県多面的機 能支援推進協議 会	300,570	300,570	国1/2以内 県1/4以内 町1/4以内	砥部町農林環境保全向上活動支 援事業補助金交付要綱(別表)	予算の範囲内	地域の共同活動により、農用 地、水路、農道等の地域資源の 適切な保全管理が行われたこと により、農業・農村の有する多 面的機能を適切に維持・発揮す ることができた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている			A 適合し ている
21	グル	欠産業化推進 レーブ活動事 責交付金	農林課	ひろた地域で取り組む六次産業化推 進事業を支援する。(同グループの 自立が目標のため指標なし)	ひろた地域づくり協議会	444,493	444,493	予算の範囲で 定める額	活動に要する経費	予算の範囲内	ひろた地域の農産物などの食材 を使用した試作品の開発や商品 の製造を行い、峡の館などで販 売した。また各種イベントでも 販売し、六次産品の情報発信を 行い広田地域の活性化が図られ た。	A 適合し ている	C 不適合 である合由 が、理由 ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
22	強化	R型果樹産地 比支援事業費 補助金	農林課	新たな愛媛県果樹農業振興計画の基本理念「未来型果樹園の創造とブランド果実の安定供給による儲かる果樹農業の確立」のもと、生産基盤の強化を推進し、未来型果樹園を核とした産業の強化を支援する。(令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700 t を目標)	えひめ中央農協	8,703,970	4,349,000	1/2以内	事業実施主体が行う事業に要する経費	予算の範囲内	令和6年実績 キウイ棚 2戸 90a 雨よけハウス 4戸 23.9a かん水施設 3戸 22.5a クローラ運搬車 3戸 5a 農業施設整備費に対して補助を 行ったことにより安定生産が図 られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている			A 適合し ている	A 適合し ている

110		交別並一見										補助金の適合状況(担当課の評価) ・						
No.	ą	呂 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金と しての 遺切 では ない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を として る	再補助は実施していない。
[6	款農	林水産業費】																
23		就農者経営 資金償還補	農林課	新規就農者の就農初期段階における 費用の負担を軽減し、就農の円滑化 と就農後の定着を促進するため、新 規就農総合支援事業における機械・ 施設等の導入に係る借入資金の一部 を支援する。	えひめ中央農協	309,000	154,500	1/2以内	施設栽培に係る資材等の導入に 係る経費	予算の範囲内	令和6年度実績 事業対象者2名 新規就農総合支援事業における 機械・施設等の導入に係る借入 資金の償還金の補助を行ったこ とにより就農初期段階における 費用負担の軽減が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている			A 適合し ている
24	. 地供給	・花き等産 給力強化支 業費補助金	農林課	機械化の遅れや長時間労働による生産性の低迷等により、供給力の低下が課題となっている。DX機械化を導入することにより供給力強化を図る。(年間生産量1.1倍を目標)	えひめ中央農協	144,200	72,100	1/2以内	施設栽培に係る資材等の導入に 係る経費	予算の範囲内	令和6年度実績 事業対象者1名 機械の導入により、いちご栽培 に係る作業時間の短縮と労力の 軽減が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
25	奨励 ⁹ 対策	果樹等育成 事業費補助	農林課	農業団体が奨励する果樹等の苗木購入費に対し助成を行うことで優良系統等への転換を図り、産地の強化に努める。(令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700 t を目標)	えひめ中央農協 広田野菜出荷組 合	8,381,945	2,821,450	1/2以内	苗木等の購入に係る経費	予算の範囲内	令和6年度実績 農家数 71戸 苗木 285,238本 種子 13 ℓ 種子 260袋 優良系統への転換が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
26	マルき事業	チ栽培推進 費補助金	農林課	果樹のマルチ資材購入費に対し助成を行うことでマルチ栽培を推進し、 果樹の品質向上を図る。(令和9年度までに愛媛果試第28号の生産量700tを目標)	えひめ中央農協	905,890	484,057	【一般農家】 1/2以内 【認定農業 者】 2/3以内	m	予算の範囲内	令和6年度実績 農家数 15戸 マルチ購入数 41本 マルチ栽培を推進し果樹の品質 向上が図られた。	B 不適合 である が、定で ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
27	有機質が拡大で、補助質	野菜等面積 支援事業費 金	農林課	環境への負荷低減及び安全かつ良質な農作物需要拡大に対応するため、 面積拡大に資する農業機械の導入を 図る。	えひめ中央農協	488,400	244,000	1/2以内	施設栽培に係る機械等の導入に 係る経費	予算の範囲内	令和6年度実績 事業対象者1名 農業機械の導入に係る費用に対 して補助を行ったことにより面 積拡大が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
28	, なな; , 経営;	おれ梅組合 支援交付金	農林課	七折小梅の老木改植に伴う未収益期 間の栽培管理経費の支援を行う。 (農産物の生産振興が図れることを 目標)	農事組合法人ななおれ梅組合	4,282,000	4,282,000	2/3以内	①R1からR5の平均収量47.4 t 七打梅園面積15h(1,500a) ②47.4 t ÷15ha=3.16t 1haあたりの収量3.16 t ③R3からR5年の改植面積2.8ha 改植箇所の収量見込 2.8ha×3.16 t = 8.848 t ④R1からR5の平均単価726/kg 改植箇所の減収額 8.848kg×726円=6,423,648円 ⑤6,423,648×2/3=4,282,432= 4,282,000円	予算の範囲内	ななおれ梅組合の安定した経営 管理が図られた。	C 不適合 でが、 の理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
29		たけ生産活 対策事業費 金	農林課	しいたけの種駒に補助し、しいたけ 生産の活性化を図る。(年間100万 個以上の植菌を目標)	砥部町森林組合	2,026,540	642,382	種菌1個あた り1円30銭以 内	地目の区分毎の交付金の合計= 交付金の額	1.3円/個以内	令和6年度実績 対象林家 14戸 しいたけ種菌 494,140個 町特産品であるしいたけ生産の 活性化が図られ、造林事業が実 施されたことにより森林の公益 的機能が維持、向上された。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
30	林道	事業補助金	農林課	森林整備の基盤である林内路網の整備、改良をし、森林整備の効率化を図る。(年間の林道整備275mを目標)	申請者	3,973,697	3,973,697	10/10	予算の範囲内で、歩掛単価に延 長をかけて算出	予算の範囲内	森林整備の基盤である林内路網のコンクリート舗装を195m実施及び土砂運搬を25㎡実施することにより、木材運搬の効率化及び安全性の向上が図られた。	である	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	D 該当し ない	A 適合し ている

O I'H	W 70 10 10	とび交付金一覧											;	補助金の適	合状況(担当	は課の評価)		
No.		名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付 先の財政 状況を 担してい る	再補助は実施していない。
[6	5款 5	農林水産業費】																
31	造林金	林事業費補助	農林課	森林組合が行う間伐等に対し助成することで、森林整備を図る。(搬出間伐50ha以上を目標)	砥部町森林組合	58,946,989	6,678,000	15/100以内	造林事業標準単価表から積算したものに、15%をかけたものが予算を超えているため上限額を交付	予算の範囲内	令和6年度実績 面積 80.37ha 延長 12,426m 再造林、下刈り、間伐、作業道 整備を実施したことにより、森 林の多面的機能維持や森林環境 の保全が図られた。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
32	木道 築	告新築住宅建 支援事業費補 金	農林課	県内で産出された木材を利用して新たに住宅を建築しようとする者に対して補助を行い、木材の需要拡大を促進し、林業と建築関係産業の振興を図る。(新築住宅の木造化率90%以上を目標)	申請者	-	0	25,000円/ ㎡	地域材使用量に単価をかけて算出	500,000円	令和6年度は申請が無かったため、支出していない。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		D 該当し ない	A 適合し ている
33	3 確係	林整備担い手 保育成対策事 貴補助金	農林課	林業事業体が行う労働安全衛生、福 利厚生の充実を図る。(年間の労働 災害件数をO件を目標)	(株)グリーン キーパー (株)H・S・F (株)Log	5,056,016	3,370,675	2/3以内	補助対象経費の3分の2以内	種目により標 準事業費の上 限あり	天や技術の凹上、他利厚土が九	C 不適合 である合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		D 該当し ない	A 適合し ている
34	確係	林整備担い手 保育成対策事 貴補助金	農林課	林業事業体が行う労働安全衛生、福 利厚生の充実を図る。(年間の労働 災害件数をO件を目標)	(株)グリーン キーパー (株)H・S・F (株)Log	5,056,016	3,370,675	2/3以内	補助対象経費の3分の2以内	サチ末貝のエ	林業事業者の労働安全衛生の充 実や技術の向上、福利厚生が充 実されて、担い手の確保が図ら れた。	C 不適合 である合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	D 該当し ない	A 適合し ている
35	- 間(事)	戈材出荷促進 業費交付金	農林課	間伐を促進し、木材の利用拡大を図る。(事業量7,000ml以上を目標)	砥部町森林組合	15,913,134	7,000,000	1,100円/㎡	間伐材集荷事業量7,233.253㎡ ×1,100円	1㎡当り1,1 00円を上限	令和6年度実績 対象林家 59戸 間伐材出荷材積 7,233.253㎡ 適正な森林整備と木材の有効利 用が図られ、造林事業が実施されたことにより森林の公益的機 能が維持、向上された。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
36	、森林	林組合育成事 貴交付金	農林課	森林組合の運営に対し助成し、組合組織の強化を図り、町内林業の振興を図る。(同組合の自立が目標のため指標なし)	砥部町森林組合	57,024,000	2,000,000		砥部町森林組合が行う活動等、 組織運営に要する経費	予算の範囲で 定める額	助成をすることにより、森林組合の健全な運営が図られ、組織が維持できた。	A 適合し ている	C 不適合 である合理 的理由が ある		A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
37		業事業体人材 成事業費交付	農林課	林業の担い手確保と育成活動に対し 助成する。(林業事業体の自立が目標のため指標なし)	(株)グリーン キーパー	51,769,370	7,000,000	予算の範囲で 定める額	人材育成等の経費に要する経費		助成をすることにより、健全な 運営が図られた。	A 適合し ている					A 適合し ている	A 適合し ている
38	3 緑の	の少年団活動 業費交付金	農林課	自然に親しむ心豊かな少年少女を育成することを目的とし、麻生・宮内・砥部・広田小学校緑の少年団活動に対し支援する。(各小学校に1団体の活動を維持することを目標)	麻生・宮内・砥 部・広田小学校 緑の少年団	160,487	160,000	40,000円/ 校	活動に要する経費	40,000円/校	小学生の緑化活動に助成することにより、次代を担う子ども達が、緑と親しみ緑を守り育てる活動を通じて、心豊かな人間に育っていく啓発ができた。	A 適合し ている	C 不適合 である合理 が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている

0 110139.		ひ交付金一	見												対助令の 度		(細の瓢体)		
No.		名 称	所管	課 交付等の	目的•内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営養補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	合状況(担当 補助金と しての支出が適切ではない	補助交付先の選は適切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。
[6]	款	農林水産業費	書 】			•						<u> </u>							
39		書鳥獣捕獲 育成事業費 金		組を支援する おおおお おおお おお おお おお おお お お お お お お ま お ま	向上や計画的な捕獲の取ることにより野生鳥獣に 物等の被害の軽減を図 の農作物被害額310万円	砥部町鳥獣被害 防止対策協議会	840,920	420,640	1/2以内	免許更新手数料 保険料、猟友会費 射撃講習料	予算の範囲で 定める額	狩猟者の担い手不足が懸念される中、捕獲隊参加者が昨年と同数確保できた上、イノシシの捕獲頭数が前年度より増加した。さらに被害額についても昨年より減少したため、駆除による効果が発揮された。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
40	急	獣被害防止 甫獲等対策 貴補助金		果的な捕獲を	急捕獲活動を通じて、効 対策を実施することで、 農林作物等の被害の軽減 手間の農作物被害額310 目標)	砥部町鳥獣被害 防止対策協議会	2,147,800	2,147,800	イノシシ 成獣7,000円 幼獣1,000円 カラス 200円	有害鳥獣を捕獲した労務費	国費の予算の 範囲	有害鳥獣を651頭・羽捕獲しており、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が331万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている
41		カ・クマ特 策等事業費 金		果的な捕獲を	急捕獲活動を通じて、効 対策を実施することで、 農林作物等の被害の軽減 手間の農作物被害額310 目標)	砥部町鳥獣被害 防止対策協議会	422,000	422,000	イノシシ 成獣7,000円 幼獣1,000円	有害鳥獣を捕獲した労務費	国費の予算の 範囲	有害鳥獣を651頭・羽捕獲しており、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が331万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
42	有語	書鳥獣捕獲 事業費交付	対農林認金	止するため、 農家の生産類	よる農作物への被害を防 猟友会に対し助成し、 意欲向上に努める。(年 波害額310万円以下を目	砥部町有害鳥獣 捕獲隊	7,677,440	7,677,440	鳥獣ごとの単価	捕獲した頭数により報奨金	予算の範囲内	有害鳥獣を651頭・羽捕獲しており、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が331万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	D 該当し ない	A 適合し ている
43	整	獣害防止施 備強化事業 助金	設費 農林部	止するため、 主体に対し		えひめ中央農協	437,900	218,000	1/2以内	ワイヤーメッシュ柵等導入費用	予算の範囲内	受益面積203.2aに及ぶワイヤーメッシュ柵の整備を行うことにより、農作物被害の軽減が図れた。年間の農作物被害額が331万円とほぼ達成できており、これからも継続し農作物への被害を抑える。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
44	水源	産動植物増 業費交付金	殖農林認	。 実施する放泡	進のため漁業協同組合が 流事業に対し助成する。 自立が目標のため指標な	組合	1,172,850	170,000	予算の範囲で 定める額	稚魚の放流に要する経費	予算の範囲内	稚魚を放流したことにより、漁 業資源の確保に貢献し、地域経 済の活性化につながった。また 河川の水系維持や保全など身近 な水辺環境の形成を図った。	A 適合し ている		A 適合し ている				A 適合し ている
45	水和化	利施設管理 事業費補助	強 建設:	る国営造成が る補助(通行 国営造成施行 ことで大規模	地改良区が管理をしてい 施設の維持管理費に対す 今調整池をはじめとする 設を適正に維持管理する 莫災害を未然に防ぐ効果 で、主に施設管理に対す か指標なし)	道後平野土地改良区	799,000	799,000	10/10	申請者からの内訳書	-	防災・減災機能を有する施設があり、突発的な集中豪雨に対する、安全性を向上することができたため、安心・安全な町づくりに繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている				A 適合し ている
46	U1	部地区かん 非水施設維 里費補助金	持 建設調	銚子ダム施 補助(銚子: まうと大規 め、砥部町: 行っている。 係る人件費	改良区が管理をしている 設の維持管理費に対する ジムの施設が破損してし 莫被害が想定されるた 土地改良区が維持管理を 土主に施設の維持管理に 上施設点検を含む管理業 補助金を利用しているた	砥部町土地改良 区	3,900,000	3,900,000	10/10	砥部町土地改良区の収支決算書	-	洪水調節機能(事前放流)により、洪水被害を防ぐことができたため、災害対策に繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている				A 適合し ている

○補助金及び交付金一覧

	並及し文的並一見											;	補助金の適	合状況(担当	4課の評価)		
No.	名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付 先の財 状況を 状況 を いる	再補助は実施していない。
【6款	農林水産業費】																
47 [[]	町単独土地改良 事業補助金	建設課	国・県の補助対象とならない土地改良事業に対する補助(国や県の補助対象にならない軽微な工事に対する補助のため指標なし)	受益者代表	9,531,880	5,959,000	農道の新設・ 改良:50% 農道の舗装: 50% かんがい排 水:50% ため池: 65% 園地造成: 50% 災害復旧: 80%	施工業者の見積書	園地造成に限 り0.1ha当た り150,000 円を上限とす る	農業生産基盤の維持・改善となり、担い手の作業効率の低減となったため、農業基盤の安定化に繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	D 該当し ない	A 適合し ている
48	農業集落排水事 業補助金	上下水道課	農業集落排水事業の経営に対する補助金(企業債元金、利子支払い及び経営補てんとしての補助金であるため指標なし)	町	41,293,976	16,545,000	-	収益事業補助金 (経営不足分として) 3,700,000 企業債元金償還 12,845,000	-	使用料収入だけでは賄えていないため、不足する予算について、補助金の受入により事業経営の安定化が図られた。	D 該当し ない	D 該当し ない	A 適合し ている	A 適合し ている	D該当し ない	A 適合し ている	A 適合し ている